

星合操の
秘密の図書館

星合操



灼熱の迷宮



これは...!!



こんなショーは
初めてですか？



...あっ

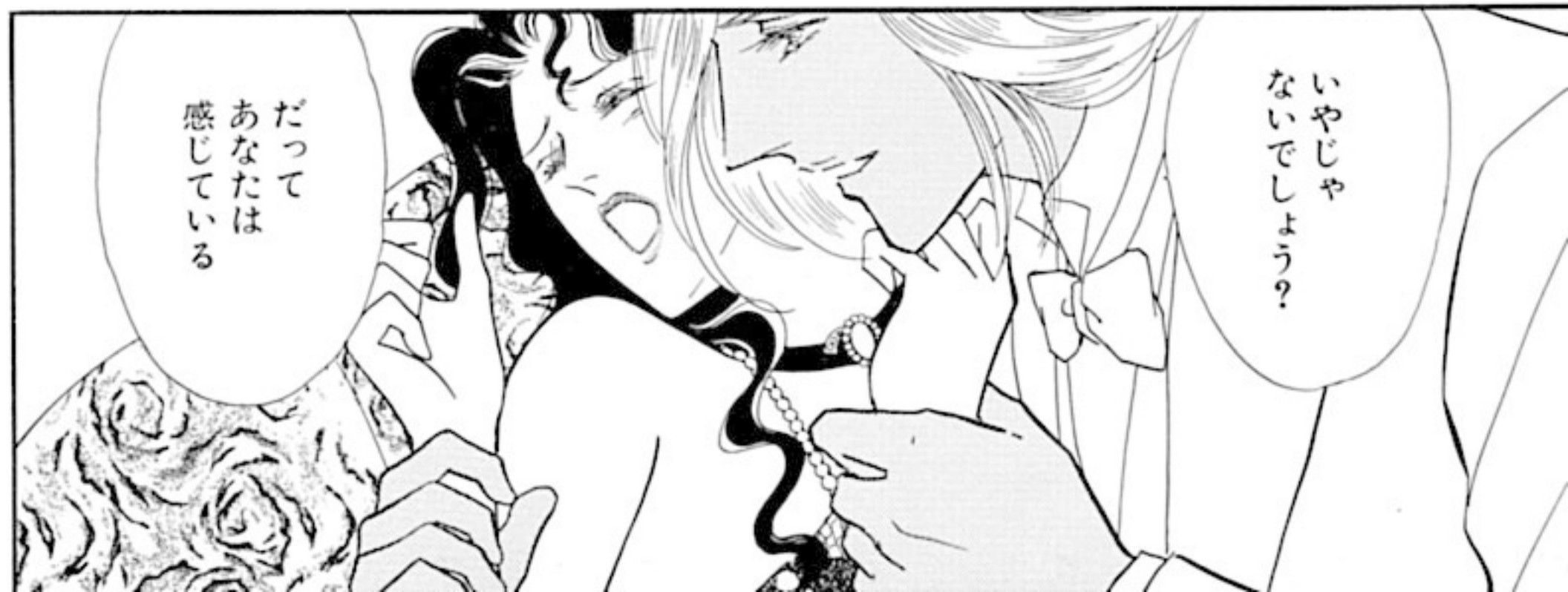
目を
そらさずに
ごらん下さい



...もちろんだわ



...
いやっ



いやじゃ
ないでしょう？

だって
あなたは
感じている



自分の発した声に
私は動揺した



あっ

服の上からでも
わかる程に
乳首が
尖っている

その
わずかな隙に
もう一方の手が
スカートに
差し入れられる



…やめて

いや…っ



あ
あ
ん

カーテンの
向こうからも
声が聞こえてくる

こっちは…!?

こっちは
いったい何…!?



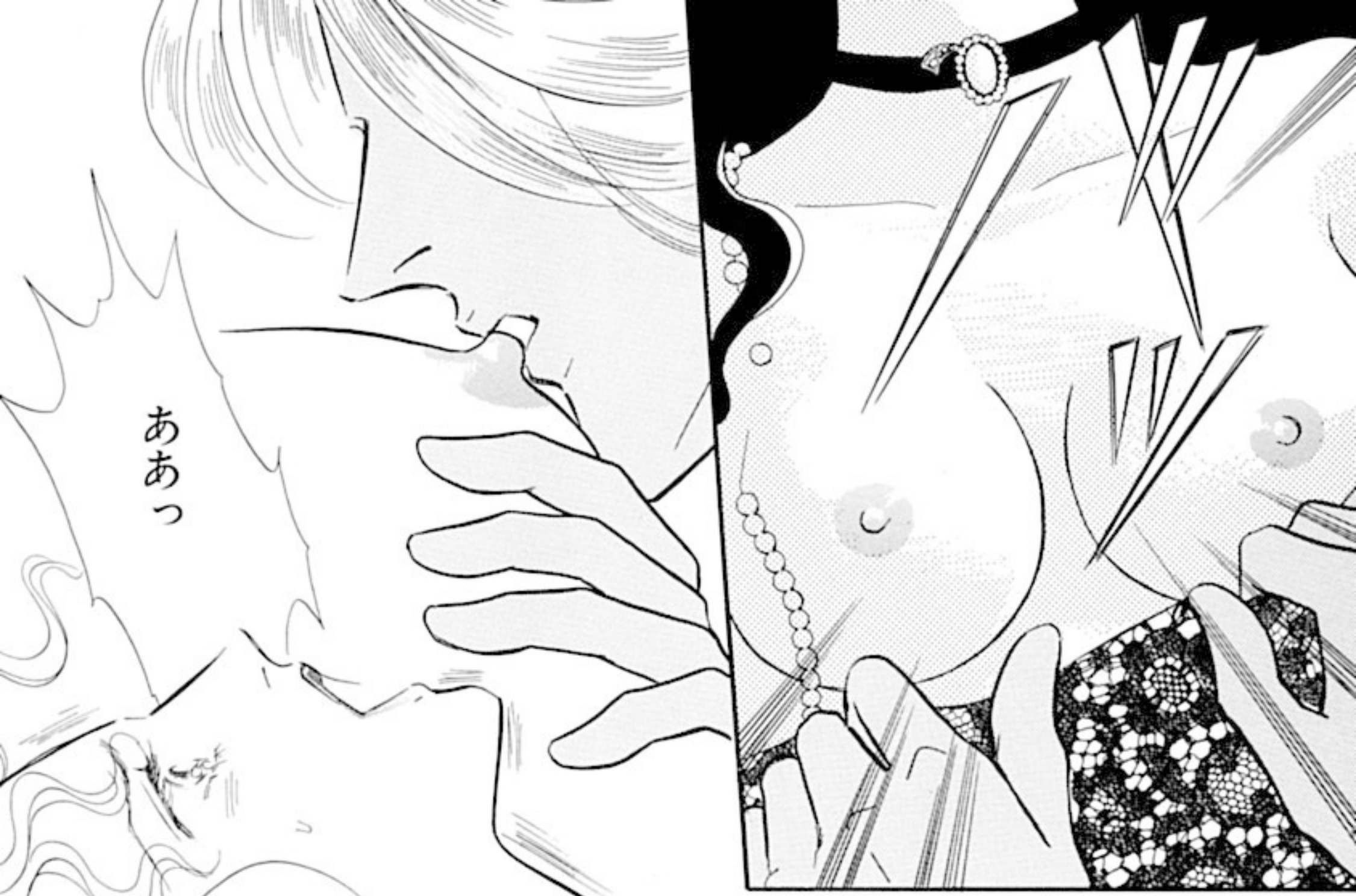
お願い
やめて…

許して

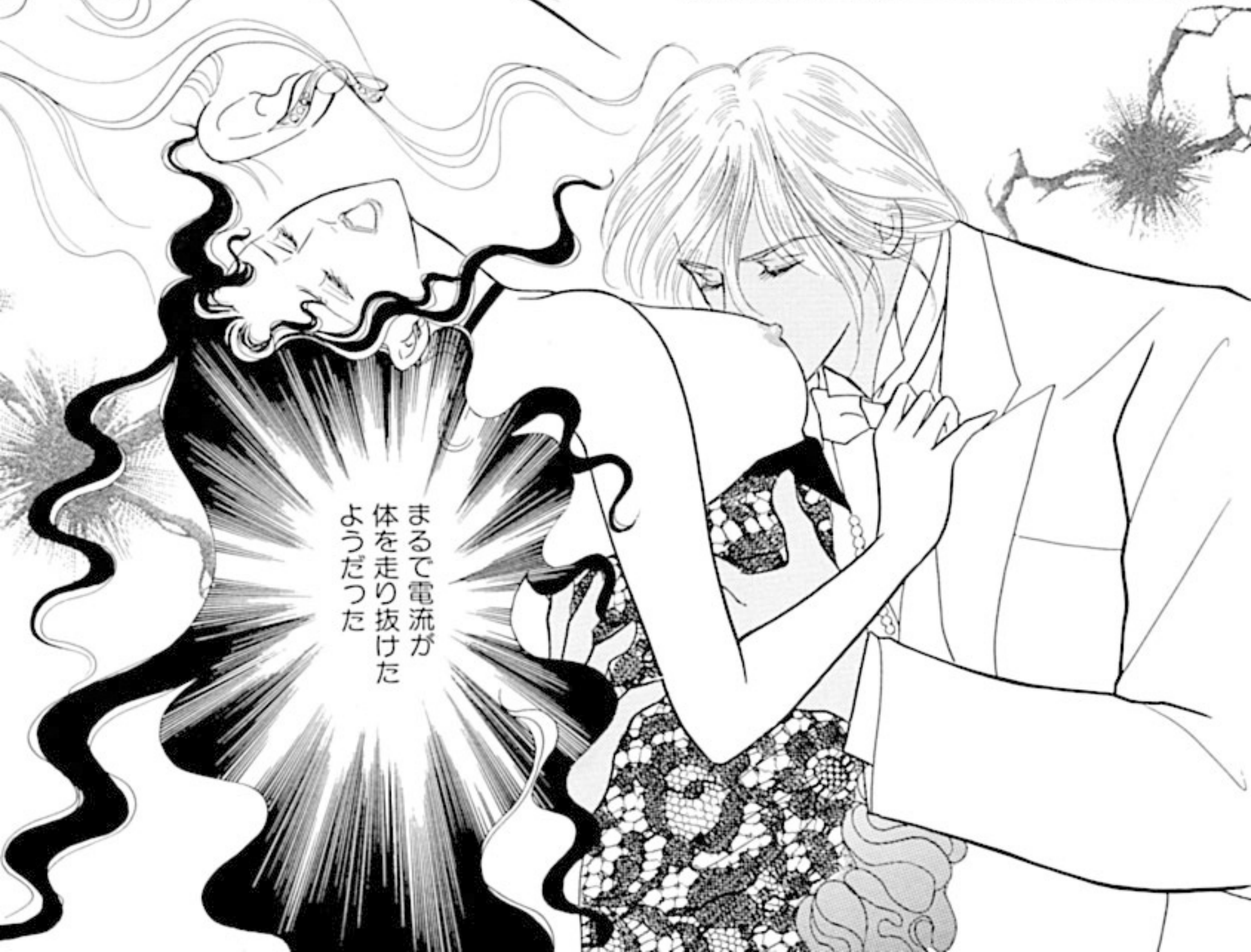
そうですね



指でいたずら
してるだけでは
可哀相だ



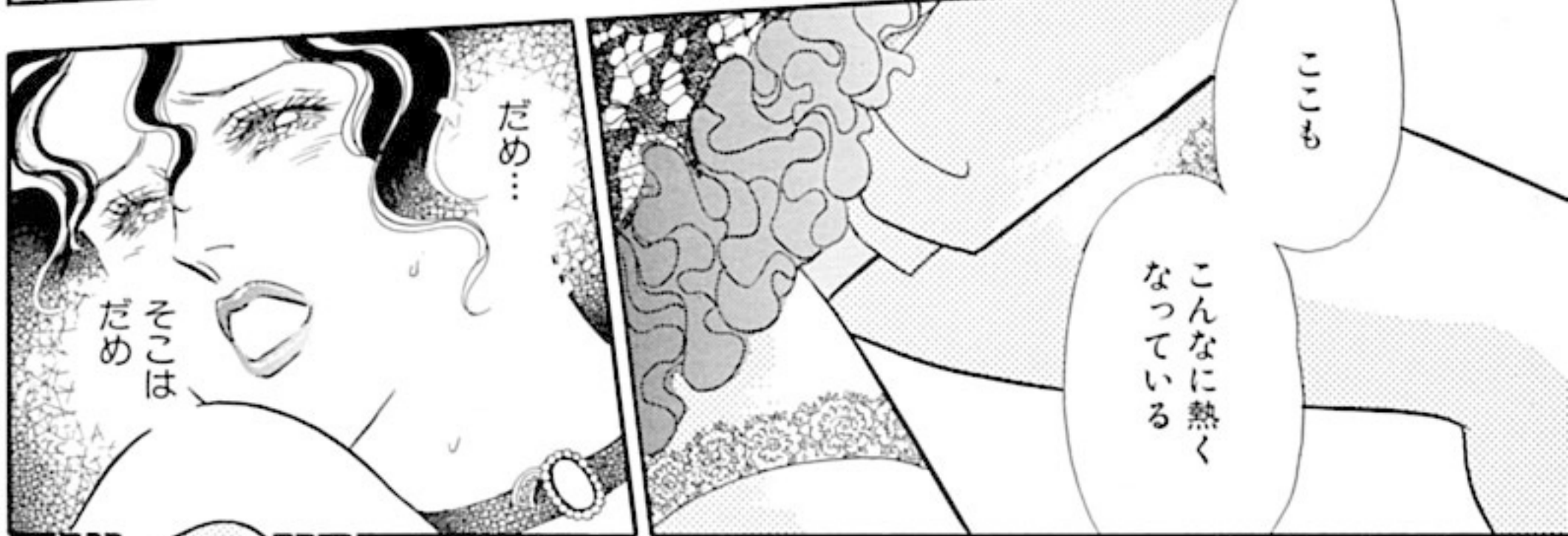
ああっ



まるで電流が
体を走り抜けた
ようだった



あなたはとても
感じやすい
体をしている

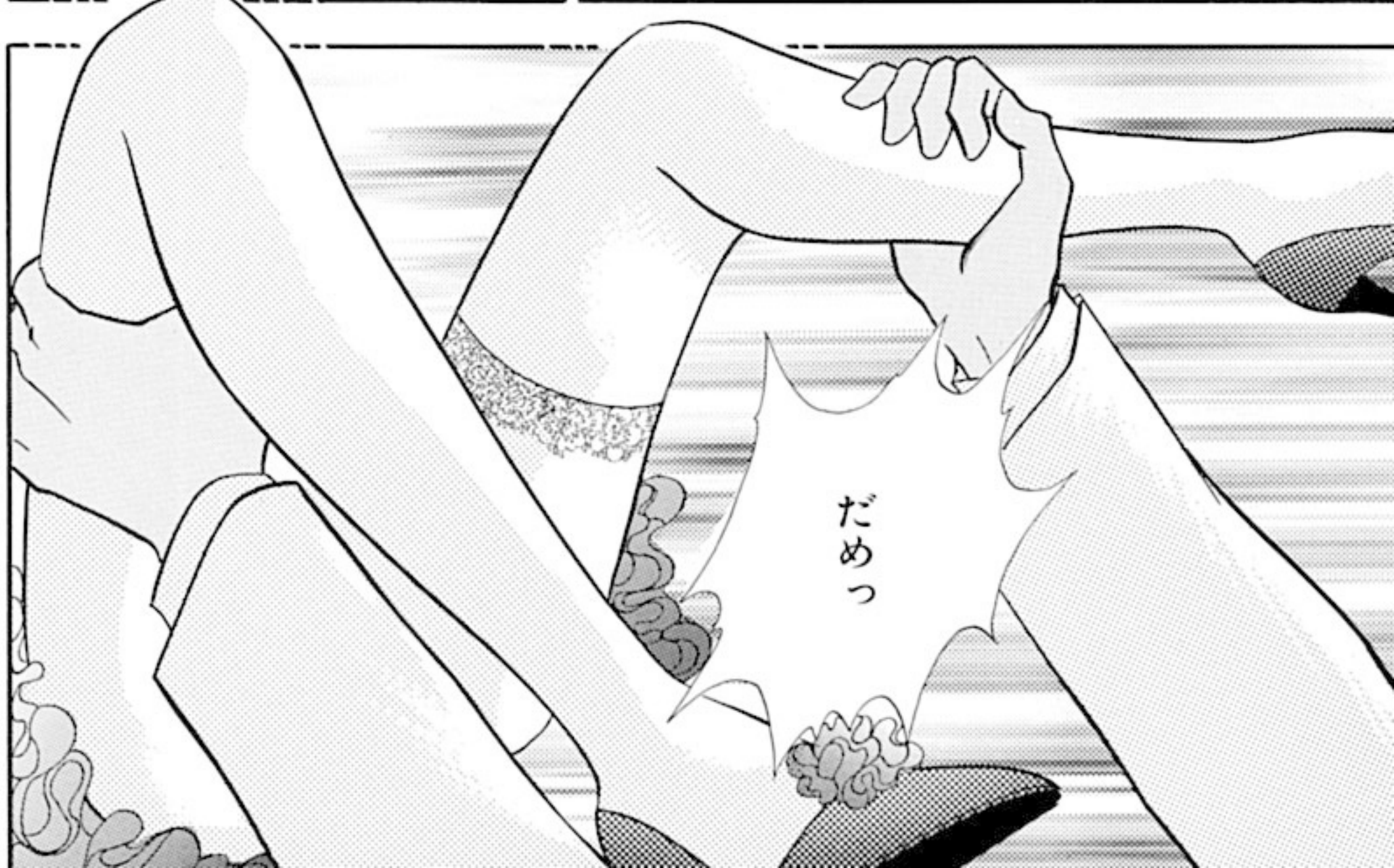


だめ…

そこは
だめ

ここも

こんなに熱く
なっている



だめっ



あぁっ
.....あぁっ

体中を
熱い痺れが
支配し

私は
脚を閉じる事が
できなかつた

やがて私は
イブンの上に
座らせられ

熱い昂ぶりに
突き上げ
られていた